

県内新設住宅着工戸数の 令和 7 年度上半期状況

(令和 7 年 4 月～令和 7 年 9 月)

令和 7 年 11 月 5 日

富山県土木部建築住宅課

[事務担当] 建築指導係
TEL: 076-444-3356 (直通)

令和7年11月5日
土木部建築住宅課

県内新設住宅着工戸数の令和7年度上半期状況について

(令和7年4月～令和7年9月)

1 新設住宅着工戸数の動向について

- (1) 本県の令和7年度上半期（令和7年4月1日～令和7年9月30日）の新設住宅（以下「新設住宅」という。）着工戸数は、1,866戸で、前年度同期比32.2%減となった。
- (2) 市町村別の新設住宅は、1位が富山市（950戸）、2位が高岡市（287戸）、3位が射水市（187戸）、4位が砺波市（74戸）、5位が滑川市（62戸）となっている。

2 利用関係別（持家、貸家、給与住宅、分譲住宅の4分類）について

- (1) 持家は、1,007戸（前年度同期1,313戸）で前年度同期比23.3%減、新設住宅に占める割合は54.0%（前年度同期47.7%）であった。
- (2) 貸家は、668戸（前年度同期1,076戸）で前年度同期比37.9%減、新設住宅に占める割合は35.8%（前年度同期39.1%）であった。
- (3) 給与住宅は、12戸（前年度同期25戸）で前年度同期比52.0%減、新設住宅に占める割合は0.6%（前年度同期0.9%）であった。
- (4) 分譲住宅は、179戸（前年度同期338戸）で前年度同期比47.0%減、新設住宅に占める割合は9.6%（前年度同期12.3%）であった。

3 構造別（木造、非木造の2分類）について

- (1) 木造住宅は、1,651戸（前年度同期2,204戸）で前年度同期比25.1%減、新設住宅に占める割合は88.5%（前年度同期80.1%）であった。
木造住宅のうち、在来工法は1,442戸（前年度同期1,854戸）で前年度同期比22.2%減、新設住宅に占める割合は77.3%（前年度同期67.4%）であった。プレハブは26戸（前年度同期13戸）で前年度同期比100.0%増、新設住宅に占める割合は1.4%（前年度同期0.5%）であった。ツーバイフォーは183戸（前年度同期337戸）で前年度同期比45.7%減、新設住宅に占める割合は9.8%（前年度同期12.2%）であった。
- (2) 非木造住宅は、215戸（前年度同期548戸）で前年度同期比60.8%減、新設住宅に占める割合は11.5%（前年度同期19.9%）であった。

非木造住宅のうち、在来工法は 98 戸（前年度同期 370 戸）で前年度同期比 73.5% 減、新設住宅に占める割合は 5.3%（前年度同期 13.4%）であった。プレハブは 117 戸（前年度同期 178 戸）で前年度同期比 34.3% 減、新設住宅に占める割合は 6.3%（前年度同期 6.5%）であった。

4 建て方別（一戸建、長屋建、共同住宅の 3 分類）について

- (1) 一戸建住宅は、1,178 戸（前年度同期 1,548 戸）で前年度同期比 23.9% 減、新設住宅に占める割合は 63.1%（前年度同期 56.3%）であった。
- (2) 長屋建住宅は、321 戸（前年度同期 515 戸）で前年度同期比 37.7% 減、新設住宅に占める割合は 17.2%（前年度同期 18.7%）であった。
- (3) 共同住宅は、367 戸（前年度同期 689 戸）で前年度同期比 46.7% 減、新設住宅に占める割合は 19.7%（前年度同期 25.0%）であった。
なお、分譲の共同住宅は 0 戸（前年度同期 122 戸）であった。

5 資金別（民間住宅、公営、住宅金融支援機構、都市機構、その他の 5 分類）について

- (1) 民間資金住宅は、1,649 戸（前年度同期 2,527 戸）で前年度同期比 34.7% 減、新設住宅に占める割合は 88.4%（前年度同期 91.8%）であった。
- (2) 公営住宅は 21 戸（前年度同期 0 戸）であり、新設住宅に占める割合は 1.1%（前年度同期 0.0%）であった。
- (3) 住宅金融支援機構（旧住宅金融公庫融資住宅）は、49 戸（前年度同期 120 戸）で前年度同期比 59.2% 減、新設住宅に占める割合は 2.6%（前年度同期 4.4%）であった。